



国際ロータリー第2530地区東北第一区  
**福島南ロータリークラブ**


■会 長/廣澤 俊樹 ■幹 事/大野 順道

**第39回例会** 平成21年4月15日(水) サンパレス福島

■会員/67名 ■出席/45名 ■出席率/67.16%  
■メークアップ/15名 ■修正率/89.55%

- 本日のプログラム**
- 1 開会点鐘
  - 2 ロータリーソング(奉仕の理想)
  - 3 四つのテスト
  - 4 来訪者紹介・会長挨拶
  - 5 ポールハリスフェロー表彰  
マルチプル・ポールハリスフェロー表彰
  - 6 幹事報告
  - 7 地区協議会の報告
  - 8 各委員会報告
  - 9 閉会点鐘

**会長挨拶** 廣澤 俊樹会長



こんにちは。  
先週の土曜日4月11日会津若松で開催されました地区協議会に博多ガバナーノミニ、林会長エレクト、そして次年度の委員会等20数名と出席して参りました。2530地区66クラブの次年度のリーダー達、約700名が出席しましたその会場で、彼らを前にし、次年度この協議会を開催するクラブの会長とし、「私達、福島南ロータリークラブ67名の会員は、現博多ガバナーノミニを中心として一致団結し、皆様方に有意義な地区協議会を御提供申し上げますので、今日にも増して、多くのロータリー会員がご出席下さいますようお願い申し上げます。」と宣言して参りました。  
これは、慣用的な挨拶をしたのでは無く、やらなければいけないのであれば自分の勉強の為にもそうしたいと考えた本心であります。まず、一致団結する為には、中心に引力が必要であり、これが弱ければ団体はでかいが、密度の無い単なるガス星雲になってしまい、人の場

合はこれが求心力であり、博多ガバナーノミニも中心となるべく努力を惜しまないと言っておられましたので、まず次年度に向け南ロータリークラブの38年の伝統の一つでありますチームワークの良さを発揮して頂きますよう、全会員にお願い申し上げます。因みに良い機会ですので一つ勉強しますと、ロータリーは7月が新年度となりますが、その新年度に向け会員全員がいずれは必ず携わるロータリー指導者の為の研修会が幾つかあります。勉強会は沢山あるのですが、まずは私達福島南ロータリークラブが2530地区2500名66クラブの地区運営を担う迄に一年あまりになった事を自覚し、一致団結して頂きます事を御願い致します。

**本日のお客様**




福島ノーマル東北支社次長  
吉田 仁一様

**ポールハリスフェロー表彰**



高橋 正一 会員  
本田 光男 会員


**マルチプル・ポールハリスフェロー表彰**



博多 義雄 会員	4回
安斎 常三郎 会員	3回
植木 洋司 会員	2回
大野 順道 会員	2回
吉田 和義 会員	2回
喜古 勝弘 会員	1回
国分 秀夫 会員	1回


**地区協議会の報告**

会長会報告 会長エレクト：林 克重




会長幹事会のメインは、2008-09年地区決算見込み09-10年予算承認を行いました。中澤ガバナーエレクトより会長の役割と責務について、1 クラブが基本、個性豊かな奉仕活動を行うようにする  
2 会員増強を計画的に始め、前半で1名を目標にする  
3 クラブ運営コスト見直し奉仕へ会費を使うようにする  
4 地区重点目標  
5 ポリオ撲滅・ビルゲイツ財団からの寄付もあるので多くの協力をお願いしたい  
6 カナダ モントリオール大会への参加  
7 7クラブより会長のリーダーシップについて地区協議会に参加し次年度の方向性など、より具体的に始めた事が一番の収穫です。次年度に向け本格的に始めたいと思いますので、皆様のご協力をお願いします。

次期幹事  
高橋 和之




- |                  |       |
|------------------|-------|
| 次期クラブ奉仕管理委員会副委員長 | 紺野 仁昭 |
| 次期会員増強委員長        | 高橋 勇雄 |
| 次期ロータリー情報委員長     | 廣澤 俊樹 |
| 次期クラブ広報委員長       | 本田 光男 |
| 次期クラブ会報委員長       | 小坂 和也 |
| 次期出席委員長          | 喜古 勝弘 |
| 次期職業奉仕委員長        | 菅原 節子 |
| 次期社会奉仕委員長        | 福田 順一 |
| 次期国際奉仕委員会副委員長    | 菅野 良二 |
| 次期新世代委員長         | 佐久間 功 |
| 次期ロータリー財団委員長     | 松崎 弘昭 |
| 次期米山記念奨学会委員長     | 植木 洋二 |

**会員紹介** 高萩秀則会員



日本赤十字社が初めて災害救護活動(平時救護)を行ったのは、磐梯山噴火(1888年)の時です。  
その記念碑が五色沼の駐車場のところに建っていますので機会があればご覧ください。

**今月・来月のプログラム**

- 5月20日(水) 東北第一区ガバナー補佐最終訪問
- 5月23日(土)~24日(日) ライラ リステル猪苗代
- 5月27日(水) 移動例会 森永乳業福島工場
- 6月18日(木) IACリーダー研修会(福島市民会館)

(編集担当者コメント)



大森城山清掃活動、史跡学習会ご苦労様でした。  
編集担当 伊藤 弘子